

平成 25 年度事務事業評価調書

事業コード	04010102	区 分	<input type="checkbox"/> 実行 <input checked="" type="checkbox"/> 経常
事務事業名	金剛山観光振興事業	担当部署名	地域振興課
		作成責任者職氏名	課長 北浦秀明
		内線	451
第4次総合計画体系	(基本柱)	(基本施策)	(細施策)
	04観光・産業・地域振興	01観光の振興	01金剛山周辺の整備・集客増
実施期間	<input type="checkbox"/> 単年 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 (年度～ 年度)		実施方法 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助等
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	法令等の名称	義務付け <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

I 事務事業の概要<Plan>

<p>(1)事務事業の目的及び内容</p> <p>①目的</p> <p>金剛山の観光振興により村の活性化を図る。</p> <p>②内容</p> <p>金剛山の観光振興のための団体補助、施設維持など</p>	<p>(2)対象(誰を対象とするのか)</p> <p>登山者・金剛山に関わる団体</p>
<p>(3)期待される効果(本事業によって対象者をどのような状態にしたいのか)</p> <p>金剛山の観光客を増やし、金剛山の保全団体の拡充を促進する。</p>	<p>(4)事務事業を進める上での課題や問題</p> <p>経費節減により、維持管理業務や保全団体への支援が困難な状態になりつつある。</p>

II 事務事業の実施<Do>

(1)事務事業の事業費及びコスト費								
		23 年度 実績	24 年度		25 年度 事業費(見込)	26 年度 事業費(見込)		
			事業費(予算)	実績(見込)				
事業費(見込含む)(千円)(A)		1,333	1,626	1,372	1,464	1,464		
財 源 内 訳	国庫支出金							
	府支出金							
	分担金・負担金							
	使用料・手数料							
	起債							
	その他の特財							
	一般財源	1,333	1,626	1,372	1,464	1,464		
人 件 費	一般職員所要人員(人)(B)	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20		
	一般職員人件費(平均給与×(B))(千円)(C)	1,244	1,244	1,244	1,244	1,244		
総コスト費(千円)(A+C)		2,577	2,870	2,616	2,708	2,708		
人口あたりコスト(円)		425	474	432	447	447		
(2)成果指標等								
番号	指標区分	指標名称	単位	24 年度			25 年度 目標値	26 年度 目標値
				目標値	実績値	達成率(%)		
①	目標指標							
②	目標指標							
③	目標指標							

○目標指標評価値(達成率平均値) 0% / 0 = #DIV/0! (A)

III 事務事業の評価<Check>

(1)成果の自己検証		
評価項目	評価結果	評価の理由及びその考え方
①妥当性 ※施策の目的が村の政策体系に貢献しているか	3 4. 大いに貢献している 3. 概ね貢献している 2. あまり貢献していない 1. 貢献していない	村の地域資源である金剛山を活かした観光振興策であり、上位施策を推進する上で効果がある。
②有効性 ※期待された効果が得られているか	3 4. 効果がある 3. 一応の効果がある 2. あまり効果がない 1. 効果がない	観光による来村者への好印象を与える点で効果がある。
③効率性 ※効率的に進められているか	3 4. 非常に効率は良い 3. 概ね効率は良い 2. あまり効率は良くない 1. 効率は良くない	事業実施主体を任意団体等とするなど、効率的である。
④公平性 ※受益や負担が公平になっているか	3 4. 公平である 3. 概ね公平である 2. 少し偏りがある 1. 公平ではない	金銭的な受益を得る住民は一部であるが、村の観光地としての受益は、住民が等しく受ける。

○事務事業評価値 (①～④の合計/16)	12	/16	75%	(B)
-------------------------	----	-----	-----	-----

(2)検証結果			
目標指標評価値 (A)	事務事業評価値 (B)	総合評価値 (A)+(B)/2	評価ランク(改善の目安)
#DIV/0!	75%	#DIV/0!	b
a: 90%以上(現状維持又は拡充) d: 30~49%(休止・廃止又は縮小) b: 70~89%(見直し又は現状維持) e: 30%未満(休止・廃止) c: 50~69%(縮小又は見直し改善)			

IV 事務事業改善の方向性<Action>

(1)改善の方向性	
①改善の方向性(自己評価)	
B	← A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止
②改善の方向性の理由、改善する上での具体的な改善策や課題等	
村の地域資源である金剛山を活かした観光推進策であり、引き続き実施する。	

V 事務事業評価結果(担当者は記入しないでください。)

(1)政策担当結果	
村のシンボルである金剛山を核として観光施策として効果があり、引き続き実施すべきと考える。	B A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止
(2)第三者による有識者会議結果	
	/ A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止
(3)行政経営戦略会議結果	
村のシンボルである金剛山を核として観光施策として効果があり、引き続き実施すべきと考える。	B A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止